

お問い合わせ先

菅谷館跡

埼玉県立嵐山史跡の博物館

住所 | 嵐山町菅谷757 電話 | 0493-62-5896

休館日 | 月曜日(祝日、GW、11/14は開館)、年末年始

開館時間 | 9:00 ~ 16:30 (入館は16:00まで)

※7/1~8/31は、9:00~17:00 (入館は16:30まで)

※駐車場の利用時間は8:30 ~ 17:00です。

年末年始以外、休館日も利用できます。



松山城跡

吉見町埋蔵文化財センター

住所 | 吉見町北吉見321 電話 | 0493-54-9111

休館日 | 年中無休

開館時間 | 8:30 ~ 17:00

※駐車場の利用時間は8:30 ~ 16:30です。



杉山城跡

嵐山町教育委員会 事務局

住所 | 嵐山町杉山1030-1 電話 | 0493-62-0824

休業日 | 土日、祝日、年末年始

業務時間 | 8:30 ~ 17:15

※杉山城跡専用駐車場(嵐山町立玉ノ岡中学校北側)の

利用時間の制限はありません。

土日、祝日も利用可能です。



小倉城跡

ときがわ町教育委員会 生涯学習課

住所 | ときがわ町桃木32 電話 | 0493-65-2656

休業日 | 土日、祝日、年末年始

業務時間 | 8:30 ~ 17:15

※小倉城跡専用駐車場(大福寺そば)の

利用時間の制限はありません。

土日、祝日も利用可能です。



比企城館跡群とは

比企地域には、現在わかっているだけで69ヶ所の中世城館の遺跡があり、関東を代表する城館跡群となっています。これらのうち、菅谷館跡・松山城跡・杉山城跡・小倉城跡が城郭規模や築城技術等の特徴、良好な保存状態から「比企城館跡群」として国史跡に指定されました。



★ 御城印販売場所 ▲ 続日本百名城スタンプ設置場所

御城印

御城印とは、お城を訪れた際にもらえる登城記念証のことです。

和紙を使用したものや城主の家紋やイラストが描かれたものなど、お城によって素材もデザインもさまざま。

全国各地で販売されており、観光と一緒に収集を楽しむ方が増えています。

菅谷館跡 御城印

販売場所 | 埼玉県立嵐山史跡の博物館
嵐山町菅谷757
電話 | 0493-62-5896
販売時間 | 8:30 ~ 16:30
※7,8月は17:00まで
休館日 | 月曜日、年末年始
※月曜が祝日の場合開館

200円

杉山城跡 御城印

販売場所 | 嵐山町観光案内所
武蔵嵐山駅西口
電話 | 0493-62-8730
販売時間 | 9:00 ~ 16:45
定休日 | 年末年始

500円

小倉城跡 御城印

販売場所 | ときがわ町観光協会
ときがわ町番匠475-2
電話 | 0493-59-8694
販売時間 | 9:00 ~ 17:00
定休日 | 月曜日、火曜日、年末年始

800円

ユネスコ無形文化遺産の
細川紙を使用。朱印は手押しです

売上の一部は杉山城跡
保存活動に使われます

地元産手すき和紙
1枚1枚形が違い
味があります

続日本百名城

財団法人日本城郭協会が2017年に全国の城ファンの声などに応じて、選定しました。比企城館跡群では、菅谷館跡と杉山城跡が選定されています。

菅谷館跡 スタンプ設置場所
埼玉県立嵐山史跡の博物館
スタンプ設置時間 | 8:30 ~ 16:30
※7,8月は17:00まで
※休館日もスタンプ設置
(年末年始は設置していません)

杉山城跡 スタンプ設置場所
嵐山町役場庁舎 玄関ホール
嵐山町杉山1030-1
スタンプ設置時間 | 8:30 ~ 17:15
※土日、祝日、年末年始も
スタンプ設置

建具会館
ときがわ町西平709-3
電話 | 0493-67-0049
販売時間 | 4月~10月
9:30 ~ 17:00
11月~3月
10:00 ~ 16:30
定休日 | 年末年始

「城あと」「館あと」をたのしむ

比企地域にのこる

比企城館跡群ガイド

国指定史跡
ひきじょうかんあとぐん





すがややかたあと 菅谷館跡

畠山重忠の館に起源をもつと
いわれる広大な平城

菅谷館跡は、鎌倉時代(約800年前)の有力武士畠山重忠が居住していたと伝えられています。現在までのところ、重忠時代の遺構は確認されていませんが、近くの寺院跡から重忠の曾祖父 秩父重綱の名前を記した経筒が発見されており、この地域が秩父氏(畠山氏)の重要な拠点であったことがわかっています。現在みられる遺構は、戦国時代に拡大整備されたものです。



畠山重忠像が撮影人気スポット!

畠山重忠像(嵐山町所有、町指定文化財)

アクセス

住所 | 嵐山町菅谷757 電話 | 0493-62-5896
駐車場 | 埼玉県立嵐山史跡の博物館 駐車場 28台
電車 | 東武東上線「武蔵嵐山駅」より、徒歩15分



まつやまじょうあと 松山城跡

松山合戦で知られる
難攻不落の城の跡

比企丘陵の先端に建てられた平山城。ふもとを流れる市野川を天然の堀として利用していました。その天然の要害から不落城とも言われました。戦国時代には上杉謙信、武田信玄、小田原北条氏などの名将が激しい攻防を繰り返しました。西側の市野川をはさんで対岸にあたる比企郡の松山本郷(現在の東松山市)は平地になっており、城下町が形成されました。



吉見百穴から徒歩約3分
ピットでなのしめる!

アクセス

住所 | 吉見町北吉見298 電話 | 0493-54-9111
駐車場 | 吉見百穴 駐車場 200台
電車 | 東武東上線「東松山駅」よりバス「鴻巣免許センター」行「百穴入口」下車徒歩6分



すぎやまじょうあと 杉山城跡

関東戦国山城の
最高傑作

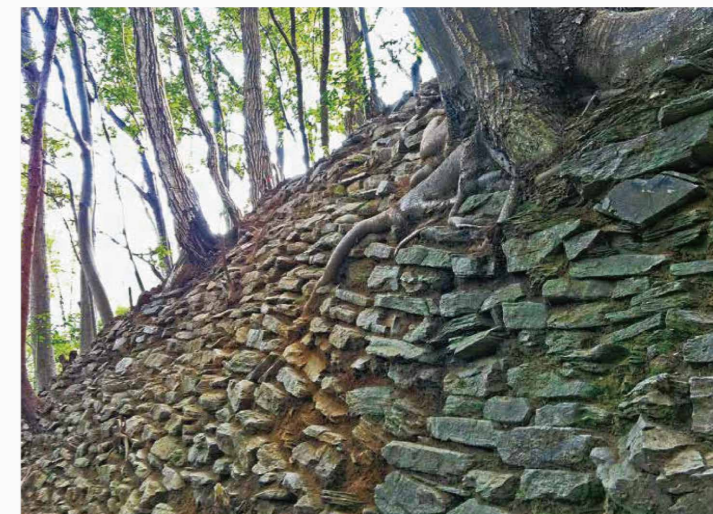
杉山城跡は、戦国時代の山城跡です。鎌倉街道を見下ろす丘陵の尾根上に10の郭を配置した縄張り(城の建物などの配置)となっています。各郭には様々な工夫が凝らされており、攻めてくる敵兵に対して、強い防御力と攻撃力を誇っています。その作りには高度な築城技術が施されており、「築城の教科書」「戦国期城郭の最高傑作のひとつ」と評価されてきました。



ヤマユリが自生しています。
見ごろは7月中旬から下旬!

アクセス

住所 | 嵐山町杉山614
駐車場 | 専用駐車場あり(嵐山町立玉ノ岡中学校北側)
電車 | 東武東上線「武蔵嵐山駅」より、徒歩40分



おぐらじょうあと 小倉城跡

全国的にも珍しい
石垣のある山城

槻川が大きく曲がる場所に張り出す丘陵上に築かれた、まさに天然の要害です。この城の最大の特徴は、戦国時代の関東の城ではまれな石垣を随所に築いていることです。最大高約5m、総延長120mあまりの石垣が残っています。石垣には緑泥石片岩を使用しており、板状に割れる特徴を活かして長辺を正面にそろえた積み方をしています。

御城印も石垣の模様が特徴的!



アクセス

住所 | ときがわ町田黒608
駐車場 | 専用駐車場あり(大福寺そば)
電車 | 東武東上線「武蔵嵐山駅」よりときがわ町路線バス 十王堂前経由せせらぎバスセンター行き「田黒」下車徒歩20分

